

社会福祉法人 育 成 会

いわき市常磐下船尾町東作51
TEL(0246)43-4466
FAX(0246)43-0056

発行責任者

理事長 高 村 トミ子

グループホーム完成

- 公益財団法人 JKA補助事業で2階建 1棟
●法人独自事業で平屋建 1棟



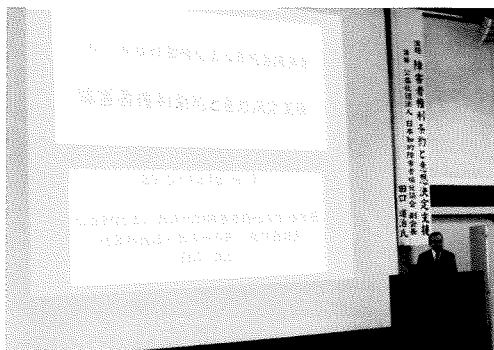
エレベーター完備



高齢化・重度化を見据えたグループホームが完成しました。
今後、グループホームの先駆的なモデルとなる事が期待されます。
これで、グループホーム6ヵ所すべてが法人の所有となりました。

平成二十七年 度 社会福祉法人 育成会講演会

ホテルハワイアンズ コンベンションホール ラピータにて
平成二十七年十二月二十一日(月)開催



障害者基本法、障害者総合支援法に謳われ、知的障害者にとって大変重要な『意思決定支援』の検討に関し、日本知的障害者福祉協会副会長及び日中支援部会長であり、同協会「知的障害者の意思決定支援に関する特別委員会」の委員長のお立場で、国に対して提出された意見書の作成に直接あたられた田口道治氏をお招きしてお話を伺う事が

きた。

当日はいわき市行政をはじめとする市内外の福祉事業所、法人役職員や評議員、保護者等総勢一四一名が参加し、障害者の『意思決定支援』についての話題がこの時期福祉業界関係者にとって大変関心深い内容である事が感じられた。田口氏の講演の中で、国際的な動向を踏まえながら、ここ二年間の国内での動きから



法律に明文化された経緯や、「重度の知的障害者で意思が伝わりにくくても必ず個人の意思は存在する」という基本視点に立ち、当事者の意思決定を待って、見守り、主体性を育て、価値観を広げるような「意思形成支援」と「意思表出支援」を行う事が真の「意思決定支援」である事。

また、「障害者権利条約」の理念である、保護や治療の「客体」から権利の「主体」へ移行しようとする動きは、これまでの障害者観が大きく転換されようとしている事を実感する事ができた。



平成二十七年 度 職員研修

本年度も職員を対象とした研修を年間を通し開催致しました。

講義は社会福祉法人育成会の歴史、事業内容等、育成会の特色と知的障害を知る事を目的とした一般研修、職業人として必要な接遇マナーについて学ぶ研修、障害者権利条約について知り、そこから意思決定支援・人権擁護・合理的配慮について学ぶ事を目的とした専門研修に分けて行われました。

出席者は職務の基本から現在の障害者福祉を取り巻く条

約や支援の考え方に至るまでを学ぶ貴重な時間を過ごしました。

また、公開講座とし、いわき市内の大学、短期大学等にも広報を行い、学生の皆さんにも参加して頂く事も出来ました。



寄付のお礼

平成27年度にご寄付を頂いた皆様へ感謝の意を込め、お名前等を掲載させていただきます。

11/7	佐川 靖子様	50,000円
12/18	株式会社熊谷質店様	200,000円
12/18	クレハ労働組合理様	120,000円
12/24	エムケイ株式会社様	646,666円
1/20	東北税理士共同組合理様	500,000円
2/21	鈴木 美智子様	100,000円
3/15	飯塚歯科医院様	17,595円
3/16	いわき育成会保護者会連合会様	100,000円

皆様からのご厚情は、今後の障がい者支援の中で大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



1/7 いわき光成園
ホテルハワイアンズ



1/7 いわき学園
パレスいわや



1/6 いわき希望の園
カルチェドシャン・ブリアン



1/8 いわき育成園
カルチェドシャン・ブリアン

二〇一六年 新年会

社会福祉法人育成会本人活動支援事業 エコキャップ収集活動

第11回納品 2015.12.2(水)

育成会の4事業所（いわき学園、いわき育成園、いわき光成園、いわき希望の園）の利用者自治会が収集活動をして、今回納品したエコキャップ（ペットボトルキャップ）は…

総重量 242kg 個数 104,060個

ご提供いただいたエコキャップは再生プラスチック原料として換金し、医療支援・ワクチン支援や障がい者支援、子どもたちへの環境教育等、様々な社会貢献活動にあてられています。今回で11回目の納品となったエコキャップ収集活動の累計個数は、1,324,470個となりました。累計のキャップをゴミとして焼却した場合のCO2発生量は9,875.25kgとなります。今後も収集活動を続けていきますのでご協力の程よろしくお願い致します。



一人暮らし 高齢者訪問

三月三日（木）下船尾地区民生委員さんご協力のもと、一人暮らしをされている高齢者のお宅へ桃の節句に因んだお弁当を持って訪問させて頂きました。とても喜ばれ、受け取って頂きました。



未来

小学一年生から柔道を始めた娘は、心も体も大きく成長しました。中学生になった今は、減量や怪我に苦しみながらも必死に戦い成績を残し、県強化選手に選ばれる事が出来ました。私たち親子は、全国大会出場を目指して県外の合宿や遠征にも参加して、中学校最後の県大会に臨みました。結果は、自分の柔道が全く出来ないまま負けてしまいました。私は茫然となり、涙が止まりませんでした。応援席に戻ってきた娘が目をつ赤にして「ママ…ごめんね。」と一言。一番頑張っていたのは本人で一番悔しいはずなのに…、と思うと私は悲しくて仕方ありませんでした。娘は、「このままじゃ終われない。高校で強くなる。」と、高校入学が決まった今、前だけを見て日々厳しい練習に励んでいます。親がしてあげられる事はちっぽけで限りあるけれど、これからも応援し続けていこうと思います。たくさんの人に支えられて卒業を迎えられること本当に嬉しい気持ちです。

いわき育成園

3月4日(金)



「那須サファリパーク」と「お菓子の城那須ハートランド」
「シーフードレストランメヒコ フラミンゴ館」



年度末旅行

いわき希望の園

2月24日(水)、25日(木)

一泊旅行

仙台うみの杜水族館
定義如来参拝
作並温泉



いわき学園

3月19日(土)

とまとランドいわき、ワンダーファーム
アグリパークいわき観光いちご園

いわき光成園

3月19日(土)

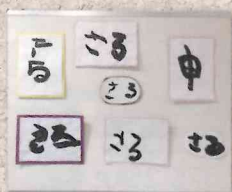
日立シビックセンター科学館
シーフードレストラン メヒコ

いわき学園といわき光成園の実施日は3月19日のため、本誌編集・印刷の都合で、実施のお知らせのみとさせて頂きました。いわき希望の園・いわき育成園と同様に、各事業所の利用者の皆さん旅行を楽しんでくださいました。

● いわき希望の園作品紹介 ●



ビーズ(こすも利用者さんによる作品)



習字(ゆにば・こすも利用者さんによる作品)



南瓜たち



紙テープで作った絵
(こすも利用者さんによる作品)

奈良県障害者芸術祭

「HAPPY SPOT NARA 2015-2016」

「ビッグ幡 in 東大寺」幡デザインに採用!!!



いわき光成園
中村奈奈さんの作品



いわき光成園
星裕子さんの作品



いわき育成園
小林藤美さんの作品



平成28年1月30日～2月7日まで開催された奈良県障害者芸術祭 HAPPY SPOT NARA 2015-2016「ビッグ幡 in 東大寺」。幡のデザインに、当法人から3名の利用者さんが採用されました。花鳥風月をテーマに作成された3名の作品が、東大寺大仏殿に最も近い大きな幡の中にありました。

編集後記

「ゆうゆう」も今年度最後の発行となりました。一年間、ご愛読いただきありがとうございます。今後、各事業所の様々な取り組みや法人としての動き等、旬な情報を皆様にお届けしたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。